

平成 30 年 11 月 7 日

各位

東北大学 大学院工学研究科  
教授 橋爪 秀利  
東北大学 流体科学研究所  
教授 高木 敏行

## 東北大学 第 5 回公開講座

### 『今、エネルギーを考える』開催について（ご案内）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、東北大学 工学研究科は、流体科学研究所、日本保全学会 東北・北海道支部との共催により、エネルギー問題を多面的な視座から見つめ直し、あらためて日本のエネルギー政策を考えていただくための素地を提供することを目的に、下記のとおり、公開講座を開催いたします。

第 5 回となる本講座では、原発事故の甲状腺がんへの影響を懸念する向きもあることから福島県立医科大学副学長 山下俊一氏にチェルノブイリと福島の両原発事故の経験を踏まえて「原子力災害と放射線健康リスク」と題してご講演をいただくとともに、国内外のエネルギー事情に幅広い知識をお持ちの海外電力調査会上席研究員 黒田雄二氏より「世界のエネルギー情勢と原子力発電の動向」と題してご講演いただきます。

ご多忙のところ恐縮ですが、是非ともご出席を賜りたくご案内申し上げます。

敬白

#### 記

1. 日 時：平成 30 年 12 月 8 日（土）13:00～16:15（開場 12:30）
2. 場 所：東北大学 流体科学研究所 2 号館 5 階 大講義室  
宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1
3. 内 容：
  - 講演 1 「原子力災害と放射線健康リスク」  
講師／福島県立医科大学 副学長(国際担当) 山下 俊一 氏
  - 講演 2 「世界のエネルギー情勢と原子力発電の動向」  
講師／一般社団法人 海外電力調査会 上席研究員 黒田 雄二 氏
4. 定 員：90 名（参加無料） ※定員になり次第締切りとさせていただきます。
5. 申 込：平成 30 年 11 月 26 日(月)までに、申込み用紙に必要事項をご記入のうえ、メールでお申し込み下さい。後日、担当より受け付け確認のメールを送付いたします。

以上

《お問い合わせ先》

日本保全学会 東北・北海道支部 事務局 担当：堀籠 一恵  
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-01-2  
TEL&FAX: 022-211-9889 E-mail: north.com@jsm.or.jp

## ◆講演『原子力災害と放射線健康リスク』

福島県立医科大学 副学長(国際担当) 山下 俊一 氏

### 【講演概要】

原子力発電所の事故や災害に遭遇すると、それまでの知識体系を超えて混乱と混迷の中での対応を余儀なくされます。事故後の対応を考えると、大量放射線被ばくによる急性障害(確定的影響、組織反応)と、低線量・低線量率の放射線被ばくによる晩発性障害(確率的影響)についての正しい知識、さらに環境放射能汚染とそれによる健康リスクについての理解と洞察を深める必要があります。チェルノブイリと福島原発事故を経験し、現場の課題と将来の展望について講演を行います。



#### 講師略歴

山下 俊一(やました しゅんいち)

(福島県立医科大学副学長/長崎大学学長特別補佐)

長崎大学医学部卒業、同原爆後障害医療研究所教授、WHO ジュネーブ本部放射線専門科学官、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科長、日本甲状腺学会理事長、福島県放射線健康リスク管理アドバイザー、内閣官房原子力災害専門家。

平成30年4月より現職

## ◆講演『世界のエネルギー情勢と原子力発電の動向』

一般社団法人 海外電力調査会 上席研究員 黒田 雄二 氏

### 【講演概要】

世界のエネルギー環境は現在、米国シェールオイル・ガスの増産、再生可能エネルギーの拡大など、大きな変化が起こっています。また、原子力発電においては、その中心が従来の欧米諸国からロシア、中国、インドなどの国へ移行しつつあります。このような世界的なエネルギー情勢の変化とともにその中での原子力発電の動向について、主要国の対応状況を含めて説明します。



#### 講師略歴

黒田 雄二(くろだ ゆうじ)

(一社)海外電力調査会 調査第一部 上席研究員

大阪大学大学院(原子力工学専攻)修士課程卒業

日本原子力発電株式会社(研究開発室長)、リサイクル燃料

貯蔵株式会社(常務取締役)、平成23年7月より現職

技術士(原子力・放射線部門)、日本原子力学会フェロー

# 参加申込書

申込日：平成 30 年 月 日

申込先：日本保全学会 東北・北海道支部 事務局

参加申込書に必要な事項をご記入のうえ、メールにて堀籠<sup>ほりごめ</sup> (north.com@jsm.or.jp)

宛にお送り下さい。

※参加申込書到着後、1 週間以内に参加申込み受付の返信をいたします。1 週間を過ぎても返信が無い場合は、大変恐れ入りますが、担当までご一報下さいますようお願い申し上げます。

会社・団体名	所属・役職名	お名前（フリガナ）
住所 〒	電話番号（ ）	—
	FAX 番号（ ）	—
	メールアドレス	
講演者への質問がございましたらご記入下さい。(※時間の都合等で全てのご質問にお答えできない場合もございます。)		

※ご記入いただいた情報につきましては、本講座以外の目的には使用いたしません。

※ご入場の際には名刺もしくは運転免許証など本人確認のできるものをご提示いただきます。

平成 30 年 11 月 26 日(月)までにお申し込みください

## <第 5 回公開講座 「今、エネルギーを考える」>

◆日 時：平成 30 年 12 月 8 日（土）13：00 ～16：15（開場 12：30）

◆場 所：東北大学 流体科学研究所 2 号館 5 階 大講義室

### ◆プログラム

○講演 1 「原子力災害と放射線健康リスク」

講師／福島県立医科大学 副学長(国際担当) 山下 俊一 氏

○講演 2 「世界のエネルギー情勢と原子力発電の動向」

講師／海外電力調査会 調査第一部上席研究員 黒田 雄二 氏

## 《お問合せ先》

日本保全学会 東北・北海道支部 事務局 担当：堀籠一恵

[TEL:022-211-9889](tel:022-211-9889)

FAX:022-211-9889

Email: north.com@jsm.or.jp